

地域密着型金融推進計画 ステップアッププラン(平成23年4月～平成24年3月)

取組み項目	取組み方針	進捗状況
●地域密着型金融の推進		
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
(1)創業・新事業支援	当金庫オリジナルの創業支援商品を活用するとともに、技術・販路等の課題解決には公的機関との連携を図る。	・当金庫オリジナル商品「スーパーパワフルサポートエンジェル」を中心に創業支援融資を積極的に推進しました。 創業・新事業支援融資(23年度取り組み実績)43件332百万円
(2)経営改善支援	お客さまとのリレーションを大切に、金融面のみならず、総合的な課題解決に取り組んでいく。	・(独)中小企業基盤整備機構近畿支部と連携し、「信金PLUS+事業」を通じて、大手企業とのビジネスマッチングモデルを提供しています。
(3)事業再生	各種外部団体との連携を図り、お客さまの持続可能性のある事業の再構築に取り組む。	・企業再生支援重点取り組み先を選定し、企業と改善計画を作成し、その取り組みをフォローしています。
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
(1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み	スコアリング商品の活用とともに、公的機関と連携商品を積極的に取り組んでいく。	・当金庫オリジナル融資商品「パワフルサポート」等非財務の定性情報評価を加味した無担保スコアリング融資を積極的に推進しました。 (23年度取り組み実績)51件187百万円
(2)企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み	お客さまの事業価値を見極める職員の教育に注力する。	・目利きをはじめとした事業価値を見極める「融資渉外力」の強化を図るべく開催した、「事業先融資推進基本研修」(延べ3日間、15名が受講)等人材の育成に努めました。
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
(1)地域活性化につながるサービスの提供	・お取引先の販路拡大施策の一環として、さまざまなビジネスチャンス創出の機会を設ける。 ・「金銭教育」セミナー、地元小・中学校の先生や生徒の職場体験に取り組んでいく。	・大阪府内信用金庫等と連携して合同展示商談会を開催、お取引先の販路拡大の機会を設けました。 ・地域を担う若い世代へ金融知識を普及を図るため、職場体験学習(中学生対象)を実施しました。 (23年度実績 8回、18名)